淡路島及鳴門公園の蜘蛛

植 村 利 夫

(東京市瀧野川區西ヶ原町三一〇)

Uyemura, T. - Spiders (and harvesters) from Awaji Island
and Naruto Park.

昭和十一年八月十八日より二十一日に至る四日間、予は井上光雄及田村喜久の兩君と三人で、淡路島及鳴門公園に蜘蛛の採集を試みた。其の結果をこゝにリストとして簡単に報告しておく。淡路島の生物に就ては已に發表せられた先輩の業績があると聞いてゐるが、蜘蛛類 (Arachnida) に就ては恐らくこれが最初の記録ではないかと思ふ。鳴門公園へは僅か一時間ばかり上陸したのみであるから、従つて其の結果も貧弱な次第である。

A. 淡路島の蜘蛛 (Araneina)

淡路島では主として同島の最高峰で淡路富士の稱ある先山を中心とし、更に福良附近の海岸近くと洲本城内で採集したのであつたが、其の結果種名の同定し得たものは10科17屬25種に過ぎなかつた。大體の蜘蛛相は紀州及大阪府等と似たものであるが、此所に特に記すべきことは、同島では夏季各地に最も普通なコガネグモ (*Argiope amoena*) を一頭も採集し得なかつた代りに、内地に廣く分布してゐるが、割合に稀薄な存在として知られてゐるコガタコガネグモ (*A. minuta*) が極めて多く先山に於て見出された一事である。これは特に予の興味を喚起した次第である。何が故に淡路島には *amoena* を産せずして *minuta* を多産するかは其の理由明らかでない。勿論同島に *amoena* を産しない

と斷定することは出来ない。而し *minuta* を多數採集し得た小生の四日間の旅に於て *amoena* を一頭も見出し得なかつた事は奇とすべきである。尙同屬のナガコガネグモ (*A. bruennichi*) も只一頭採集し得たのみであるから淡路島の *Argiope* としては正に *minuta* の天下と云ふべきである。兎に角同島の先山程 *minuta* の多産する所を予は未だ知らない。次にキノギリトタテグモは福良附近の海岸に近き地點の蘚類の中に見出したものであるが、先山の中腹に於ても松の樹皮上に一種のトタテグモの住居を見つけることが出来た。これも確かに同種の住居であると思つてゐるが、御本尊の留守中に住居のみをかつばらつて來たのであるからそれに違ひないと斷言することが出来ないわけである。又福良の八幡神社境内に於てもトタテグモ一種の住居を見つけたがこれもやはり不在中であつた。同島産蜘蛛の科名と屬及種數を表に示せば次の如くである。

(尙次に掲ぐる目録以外に種名未考定のもの數種あり、其の中 *Heteropoda* sp. は珍品らしいので改めて發表する事にする。)

	(屬數)	(種數)
Ctenizidae (とたてぐも科)	1	1
Uloboridae (うづぐも科)	2	3
Theridiidae (ひめぐも科)	3	5
Liopyphiidae (さらぐも科)	1	1
Argiopidae (こがねぐも科)	5	9
Lycosidae (どくぐも科)	1	2
Oxyopidae (さどぐも科)	1	1
Thomisidae (かにぐも科)	1	1
Salticidae (はへとりぐも科)	1	1
Heteropodidae (あしだかぐも科)	1	1
10 科	17	25

(目 録)

Familia Ctenizidae (トタテグモ科)

1. *Pachylomerus fragaria* Doenitz キノボリトタテグモ

Familia Uloboridae (ウツグモ科)

2. *Hyptiotes montanus* Kishida ア フ ギ グ モ
 3. *Uloborus dubius* Boesenberg et Strand (和 名 未 考 定)
 4. *Uloborus prominens* Boesenberg et Strand マツガエウツグモ

Familia Theridiidae (ヒメグモ科)

5. *Argyrodes fissifrons* O. P. Cambridge キ サ フ ラ フ グ モ
 6. *Ariamnes cylindrogaster* Simon フ ナ ガ グ モ
 7. *Theridion angulothorax* Boesenberg et Strand ワ キ グ ロ ヒ メ グ モ
 8. *Theridion japonicum* Boesenberg et Strand ヒ メ グ モ
 9. *Theridion tepidariorum* C. L. Koch オ ホ ヒ メ グ モ

Familia Linyhiidae (サラグモ科)

10. *Linyphia marginata* C. L. Koch サ ラ グ モ

Familia Argiopidae (コガネグモ科)

11. *Araneus nauticus* (L. Koch) イ ヘ オ ニ グ モ
 12. *Araneus scylloides* Boesenberg et Strand サ ツ マ ノ ミ ダ マ シ
 13. *Araneus scylla* (Karsch) ヤ マ シ ロ オ ニ グ モ
 14. *Araneus ventricosus* (L. Koch) オ ニ グ モ
 15. *Argiope bruennichi* (Scopoli) ナ ガ コ ガ ネ グ モ
 16. *Argiope minuta* Karsch コ ガ タ コ ガ ネ グ モ
 17. *Cyclosa octotuberculata* Karsch ゴ ミ グ モ
 18. *Leucauge blanda* (L. Koch) シ ロ カ ネ グ モ
 19. *Tetragnatha praedonia* L. Koch ア シ ナ ガ グ モ

Familia Lycosidae (ドクグモ科)

20. *Lycosa coelestis* L. Koch ハラクロドクグモ
21. *Lycosa pseudoannulata* (Boesenberg et Strand) キクヅキドクグモ

Familia Oxyopidae (ササグモ科)

22. *Oxyopes sertatus* L. Koch サ サ グ モ

Familia Thomisidae (カニグモ科)

23. *Thomisus bimaculatus* Boesenberg et Strand キリシマアヅチグモ

Familia Salticidae (ハヘトリグモ科)

24. *Hyllus lamperti* Boesenberg et Strand ランペルトハヘトリ

Familia Heteropodidae (アシダカグモ科)

25. *Heteropoda foreipata* (Karsch) コアシダカグモ

B. 淡路島のザトウムシ (Opiliones)

先山及州本城内で採集したザトウムシ二種の名稱をここに記録しておく。兩者は次の一科二屬に分類される。先山では二種を洲本では後者のみを採集した。

Familia Phalangiidae (ザトウムシ科)

1. *Liobnum luteum* Kishida モエギザトウムシ
2. *Gagrellula ferruginea* (Lomann) アカサビザトウムシ

C. 鳴門公園の蜘蛛 (Araneina)

天下の絶景鳴門の觀潮を目的に八月二十日の正午頃鳴門海峡を渡つて約一時間鳴門公園に上陸。其の間に採集した同島の蜘蛛は次の三科六屬十種である。他に一種未定のものがあるがこれは追つて發表する豫定である。同公園は徳島縣の領域に屬するもので、此の僅かな蜘蛛の種類は四國産の蜘蛛の一部として記録さるべきもの、同様に前記淡路島の蜘蛛は兵庫縣産の蜘蛛に屬する次第である。同公園に上陸して先づ最初に予を喜ばしめたのは見事に成熟したチュウガタコガネ (*Argiope aetherea*) の♀を一頭早速採集し得たことである。續いて淡路島では全然見なかつた普通のコガネグモ (*A. amoena*) を採集し得たことである。尙コガタコガネ (*A. minuta*) をも相當見付けたがナガコガネ (*A.*

bruennichi) は得られなかつた。約一時間の間に *Argiope* 属の三種を採集し得て、予は同公園に上陸した甲斐のあつたことを喜んだ次第であつた。

(目 録)

Familia Uloboridae (ウツグモ科)

1. *Uloborus dubius* Boesenberg et Strand (和 名 未 考 定)
2. *Uloborus prominens* Boesenberg et Strand マツガエウツグモ

Familia Argiopidae (コガネグモ科)

3. *Araneus scylloides* Boesenberg et Strand サツマノミダマン
4. *Argiope aetherca* (Walckenaer) チュウガタコガネ
5. *Argiope amoena* (L. Koch) コ ガ ネ グ モ
6. *Argiope minuta* Karsch コガタコガネグモ
7. *Leucauge blanda* (L. Koch) シ ロ カ ネ グ モ
8. *Nephila clavata* L. Koch デ ヨ ラ ウ グ モ

Familia Thomisidae (カニグモ科)

9. *Thomisus albus* (Gmelin) シ ロ ア ヅ チ グ モ

(昭和十二年二月七日稿)

蜘蛛類標本送附上の注意

種名同定を依頼するために 蜘蛛類の標本をお送りになる方は是非次の様な點を御注意下さる様お願い致します。

1) 必ず一種別に管瓶に入れる事 2) 各標本に必ず番號を附する事 3) 産地及採集月日を明記する事 4) 液は成るべくエチルアルコールを御使用の事 5) 標本は成るべく成熟した完全なものである事 6) 送附箱は成るべく木製のものを使用する事 7) 標本數は成るべく10種以内宛の事 2) 特別の場合を除く他返品を希望せざる事 9) 返信用の切手を必ず同封する事

以上の様な點を御注意下さらないと 折角の目的を十分に達し得ない事が多いと思ひますからこゝに御注意申上て置きます。 尚本會々員より御送附の標本は成るべく速に御返事申上る算りでありますから 大いに御利用下さる様希望致します。(植村利夫記)